



港区新橋 5-15-5 国鉄労働組合中央本部 03-5403-1640 発行人 松川 聡 編集責任者 瀧口良二 (組合員の購読料は、組合費の中に含む)

月間 8・5 東海道線大船駅構内で列車が電化柱衝突事故 8・6 広島原爆の日、松井市長は「核抑止は破壊脱却を促すべき」と言明

8・8 米ハワイ・マウイ島で山火事、死者115人、1300人以上が行方不明 8・9 長崎原爆の日、鈴木市長も「核抑止依存から脱却の勇気」と訴え 8・12 日航機墜落事故から38年、空の安全を誓う 厚労省は最低賃金 8・18

が24県で日額超過全国平均で時給1004円と発表 7日米韓首脳会談でキャンデービッド合意、三カ国による軍事一体の連携深化 8・20 岸田首相が福島第一原発を視察▽翌21日、岸田首相は全漁連会長と面会、原発事故汚染処理水の海洋

放出への理解を求めるが全漁連会長「反対は変わらず」 8・22 政府は関係閣僚会議で24日に放出開始を決定 8・24 東電が原発処理水の海洋放出開始▽中国は日本産の水産物輸入全面停止 8・31 そうこう、西武労組が売却に反対してスト決行



国労本部HP QRコード

幕進

東京電力福島第一原発事故から12年半が経過した。被災地域ではさまざまな復旧・復興の取り組みが依然として進められている。一方、岸田政権は、福島第一原発事故以来「原発の依存度を低減」とするこれまでの方針を転換し、原発積極推進に大きく舵を切った。さらに、トリチウムなど放射性物質を含む百万トン以上の処理済みの汚染水を、福島県沖の海洋上に放出することを強引に決定し、8月24日から海水で希釈しながら、約17日間かけて放出した。東京電力は、処理水を約30年程度にわたって断続的に放出する計画を示し、岸田首相は「たとえ今後数十年の長期にわたることもアルプス処理水の処分が完了するまで、政府として責任を持って取り組んでまいります」と宣言している。▼そもそも、アルプス処理水は、溶け落ちたデブリに接した水であり、トリチウムだけでなく、セシウム、ヨウ素、ストロンチウムなどの放射性物質が含まれており、通常運転の原発で出てくるいわゆるトリチウム水ではない。また、核燃料デブリの取り出しが完了しない限り、常に新たな汚染水が発生し、処理水も発生することとなり、現時点で最終的になくなってゼロになるかは不明である。▼今年も「国労フクシマ交流・視察学習会」が取り組まれる。東電福島第一原発事故の教訓を風化させず、原発再稼働阻止と再生可能エネルギー政策への転換と脱原発社会の実現に向け、その認識を共有化させ、次世代にしっかりと引き継ぐ。(木)

再生エネルギー100%と公正な社会をめざして

世界の仲間と共に 一歩を踏み出そう

再生エネルギー100%の公正な社会をめざすプロジェクト「ワタシのミライ」、気候危機対策を求める国際的運動の「Friday's For Future Tokyo」と、さよなら原発1000万人市民アクション共催による、再生エネルギー100%と公正な社会を目指して「ワタシのミライ」NO NUKES&NO FOSSIL 9・18集会&パレード」が東京都の代々木公園で開催され、8000人の労働者・市民が参加した。



「ワタシのミライ」メインステージ



約50のブースを賑わう

日本列島各地が連日猛暑と気象災害に見舞われ、7月だけで九州各地、名古屋、秋田で記録的大雨やゲリラ豪雨の影響により、500軒以上が浸水被害に遭い、多くの尊い人命が失われている。また世界では7月の世界平均気温が観測史上最も高い数値を記録するなど、地球温暖化と環境破壊が想像を絶する

これまで「戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会」と「さよなら原発1000万人市民アクション」は、毎年9月に「さよなら戦争さよなら原発大会」を開催してきた。

しかしながら、気候変動運動や脱原発運動、差別や人権問題は、共通する課題も多くありながら、年齢層や関心層も異なっていることから、社会全体に響く横断的な運動の拡がりをつくりきれていない現状にあった。

未来に向かって、弱者へのしわ寄せがない真に公

「新月灯花」の音楽ライブのあと、テーマトーク「原発問題・気候危機とどう向き合うか」をジョー横溝さんの司会で、はちいち農園の衣川木綿・晃さん、福島原発告訴団の武藤頼子団長、たまエンパワー・さがみこファームの



デモ進行する団員の参加者

正な社会をつくるために、今まさに社会構造そのものの変革を求める幅広い運動の構築が求められている。こうした観点から、さよなら原発1000万人市民アクションをはじめとした社会問題に取り組む様々な団体や若者が横断的に協力し、再生エネルギー100%と公正な社会の実現をめざすアクション「ワタシのミライ」が行動提起され、9月18日に東京都の代々木公園でイベント&パレードが取り組まれた。

山川勇一郎さん、Protest Out Winter's Japanの小松吾郎さんが発言した。引き続き、ジョー横溝さんの司会で、テーマトーク2「市民が声をあげる」ということ」ではLGBT法連合会の神谷悠一理事、仮放免高校生奨学金プロジェクトの加藤美和さん、武蔵野市議会のさこもみ議員、ワタシのミライの吉田明子さんが発言した。

「自然界ラップパロディ」の音楽ライブを挟み、テーマトーク3「脱原発・気候変動運動のこれから」を山本大貴さんと鈴木ちひろさんの司会で、さよなら原発の鎌田慧さん、元京都大学原子炉実験所の小出裕章さん、Friday's For Future Tokyoの川崎彩子さんが発言した。エンディングトーク「ワタシにとってのミライ」&パレード決起集会」では、Fr

山南帆子さんは、「8年前の強行採決から、どんな状況でも毎月19日には集まって声をあげてきた。これが憲法を変えさせなかった大きな力になつてきた」と行動の意義を訴えた。政党からは、立憲民主党、日本共産党、社会民主党の国会議員から挨拶が行われ、参院会派「沖縄の風からはメッセージ」が寄せられた。連帯挨拶では、安保法制違憲訴訟全国ネットワークの杉浦ひとみ事務局長が、「欧米中心の世界が変わりつつある中で、米国しか見えていない政治に日本の進路は任せられない。憲法と平和を守るためにあらゆる手段に訴えていこう」と述べ、安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合の福山真劫さんは、「自公の暴走を止めるためには共闘しかない」と訴えた。

憲法と民主主義を蔑ろにする 岸田政権を退陣に追い込もう

岸田政権は、日米韓首脳会談で対米従属の姿勢をより一層強める一方、福島第一原発事故によって生じた「ALPS処理水」の海洋放出を「科学的知見に基づく」との一点張りで強行し、これに激しく反発した中国政府が日本からの水産物の全面輸入停止措置を取り、中国国内では攻撃的なソーシャルメディアへの投稿、さらには食塩の買いだめなどさまざまな軋轢や風評被害を招いている。

不安や怒りの声が続出して、こうしたなか、戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会と9条改憲NO!全国市民アクションは、岸田政権が進める強権的な暴走政治を許さず、憲法と民主主義を守るため、共催で「軍拡増税反対!マイナカード強制反対!南西諸島のミサイル配備反対!改憲発議反対!いのちと暮らしを守れ!9・19国会議員会館前行動」を、安保法制(戦争法)の強行採決から8年となった9月19日に衆議院第2議員会館前を中心に開催し、労働者・市民1200人が参加した。主催者を代表して挨拶した総がかり行動実行委員会の菱

さらに日本国内では「改正マイナンバー法をめぐって、マイナ保険証の情報データのトラブルが次から次へと明るみになり、政府が拙速に進めるデジタル化事業と外部に委託したさまざまなシステム管理

に不安や怒りの声が続出して、こうしたなか、戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会と9条改憲NO!全国市民アクションは、岸田政権が進める強権的な暴走政治を許さず、憲法と民主主義を守るため、共催で「軍拡増税反対!マイナカード強制反対!南西諸島のミサイル配備反対!改憲発議反対!いのちと暮らしを守れ!9・19国会議員会館前行動」を、安保法制(戦争法)の強行採決から8年となった9月19日に衆議院第2議員会館前を中心に開催し、労働者・市民1200人が参加した。主催者を代表して挨拶した総がかり行動実行委員会の菱

ALPS 海洋放出に反対する

処理水の海洋放出に、多くの反対、疑念の声があるにも関わらず、8月22日に関係閣僚会議で「ALPS処理水」の海洋放出を8月24日から行うことを決定し、海洋放出を開始した。

地元との約束を無視した海洋放出を開始

2011年3月11日の東日本大震災とその後の津波により、東京電力福島第一原子力発電所が崩壊し、放射能を出し続け、放射能汚染水は現在発電所内にタンク約1000基が貯蔵されている。

放射能汚染水の海洋放出に関して、全国漁業協同組合連合会は毎年海洋放出反対の決議をあげてきた。2015年8月、政府・東京電力は、「関係者の理解なしにはいかなる処分も行わない」と、福島県漁業協同組合連合会へ文書で約束をしていた。この約束は、地下水ドレン・サブドレンからの海洋放出を行うことが、廃炉を進めるうえで必要とする政府・東京電力の主張に対し、漁業関係者が苦渋の選択として、地下水の海洋放出を認められたものである。もし、そこに放射能汚染水が混じった場合は、海洋放出をせずタンクに保管することとあわせて、この約束を文書で取り交わした。

しかし、政府はこの「文書約束」があるにも関わらず、2021年4月13日に「汚染水の海洋放出」を閣議決定した。そして同年8月に海洋放出のための工事を開始し、本年6月26日に工事は完了した。

7月4日、国際原子力機関(IAEA)のグロッシン事務局長は、「海洋放出の方針を推奨するものでも支持するものでもない」としつつも、放射能汚染水の海洋放出計画について、「計画は国際的な安全基準に合致する」「人体や環境への影響は無視できる」とした報告書を岸田首相に手交した。政府はその報告書をもって、「科学的な安全は立証できた」としている。福島第一原発事故で生じた放射能汚染水が、他の原発で生じた処理水とは異なる未知の部分があることから、政府が言うように「希釈して放出すること」が「科学的に安全」と言い切れるだろうか。

韓国や中国をはじめ、太平洋洋諸国からも反対や重大な懸念が示されていることから、国際社会における理解が得られたとは言い難い。国内でも、共同通信社が8月19・20日に実施した世論調査において、海洋放出をめぐり政府の説明が「不十分だ」は82%、「十分だ」は15%となっている。説明が尽くされているとは言えない状況なのは明らかだ。

国民に犠牲を強いる海洋放出は許せない

多核種除去装置(ALPS)で62の放射性物質を処理しても、全てを取り除けるわけではないことから、ALPS処理水と呼称を変えても放射能汚染水である。

政府や東京電力は「わずかな量であり、海水で100倍に薄めて放出するのだから人体に影響はない」と主張しているが、単純に考えて、薄めても絶対量は変わらない。しかも、核物質は「生体濃縮」や「食物連鎖」を起こし、「少ない量だから大

量でも多く、海水で100倍に薄めて放出するのだから人体に影響はない」と主張しているが、単純に考えて、薄めても絶対量は変わらない。しかも、核物質は「生体濃縮」や「食物連鎖」を起こし、「少ない量だから大

量でも多く、海水で100倍に薄めて放出するのだから人体に影響はない」と主張しているが、単純に考えて、薄めても絶対量は変わらない。しかも、核物質は「生体濃縮」や「食物連鎖」を起こし、「少ない量だから大

投稿

ローカル線切り捨てに反対し芸備線を守ろう

岡山地方本部は、8月19日、「ローカル線切り捨てに反対! 芸備線を守ろう!」岡山地方本部街宣行動を新見市で行い、組合員・地域の仲間20名が参加した。

今いる仲間を大切に、元気に前向きに運動を進める

本部青年部常任委員 松吉祐典

青年部紹介

青年部中央常任委員を務めさせて頂いている松吉祐典(マツヨシ ユウスケ)と申します。

2018年10月にJR貨物に中途採用で入社しました。国労へは、同年12月に加入しました。年齢は34歳で、青年部もあと1年で終わりです。仕事と組合活動の両立(?)に推し事にも動んでおります。推し事の内容については気になる方はお時間のある時に直接聞きに来て下さい。

現在の職場は、隅田川駅構内にある東日本工事管理事務所、機械担当としてJR貨物関東支社管内の機械設備の管理と工事を担っています。関東支社はエリアが広く、関東甲信越の1都9県に点在している貨物職場の設備を管理しております。(勿論私1人ではなく、もう1人の社員

所属分会は、関東保全技術センター分会です。分会には7名所属しており、その内6名はシニア社員ですが、みんな助け合いながら和気藹々とやっています。

現在の職場は、隅田川駅構内にある東日本工事管理事務所、機械担当としてJR貨物関東支社管内の機械設備の管理と工事を担っています。関東支社はエリアが広く、関東甲信越の1都9県に点在している貨物職場の設備を管理しております。(勿論私1人ではなく、もう1人の社員



街宣行動に参加した組合員と支援の仲間

新見市街地と備中神代・矢神駅周辺にてチラシ配布行動と街宣活動を行い、最後に新見駅前マイク宣伝を行った。新見駅前での宣伝行動は青山地本書記長の司会で進行された。

ローカル線沿線自治体の議員連盟を発足し、存続させよう」と話し合いが始まったところ。国鉄「分割・民営化」の時に国は住民の足を残していくと約束したにも関わらず、採算の見通しのないローカル線を切り捨てようとする酷いやり方を許すわけにはいきません。市民の皆さん、移動手段、公共交通を残していくために、力を合わせていきましょう」と呼びかけた。

また、国労内に限らず国関係の行事にも積極的に参加し交流を深め、運動を進めていきます。国鉄採用の先輩方が、次々に卒業され人が少なくなっていく中、今いる仲間を大切に、元気に前向きに運動を進めていきます。これからも、どうぞ宜しくお願いします。

また、国労内に限らず国関係の行事にも積極的に参加し交流を深め、運動を進めていきます。国鉄採用の先輩方が、次々に卒業され人が少なくなっていく中、今いる仲間を大切に、元気に前向きに運動を進めていきます。これからも、どうぞ宜しくお願いします。

また、国労内に限らず国関係の行事にも積極的に参加し交流を深め、運動を進めていきます。国鉄採用の先輩方が、次々に卒業され人が少なくなっていく中、今いる仲間を大切に、元気に前向きに運動を進めていきます。これからも、どうぞ宜しくお願いします。

生きるためのがん保険Days1 WINGS

精密検査	要精検後精密検査給付金(※2)	検診ごとに1年に1回	2万円
診断	診断給付金	一時金としてがん	50万円 上皮内新生物 5万円
	特定診断給付金(※3)	一時金としてがん	50万円
	複数回診断給付金	1回につき がん	50万円 上皮内新生物 5万円
入院	入院給付金	1日につき	10,000円
	通院給付金	1日につき	10,000円
治療	治療給付金	受けた月ごと	10万円 ホルモン治療の場合 5万円
	特定保険外給付金(※3)(※6)	受けた月ごと	50万円
	がん/がん前がん/がん前がん給付金(※3)	受けた月ごと	10万円
外見ケア	がん先進医療・患者申出療養給付金(※3)	自己負担額と同額(通算2,000万円まで)	
	がん先進医療・患者申出療養一時金(※3)	一時金として1年に1回	15万円

さらにニーズにあわせて特約を付加して、保障を強化

外見ケア	(外見ケア特約) 外見ケア給付金(※3)	①顔・顔面手術後手足の切断傷 ②各1回ずつ	20万円
		③顔面手術後手足の切断傷 ④各1回ずつ	10万円

特定保険料払込免除(※5) 免除事由に該当したとき以後の保険料はいりません(保障は継続します)

契約年齢	男性	女性
20歳	2,833円	3,133円
30歳	3,904円	4,255円
40歳	5,702円	5,883円
50歳	8,663円	7,112円
60歳	13,644円	8,595円

2022年8月22日現在

がん保険にできることを、もっと。

「生きる」を創るがん保険 WINGS

1 幅広い保障で 経済的負担をサポート

2 付帯サービスがアフラックのよりそうがん相談サポート(※1) > アフラックのよりそうがん相談サポートがさまざまな悩みの解決をサポート

「がんかもしれない」と思ったときから 専門知識を持つ相談員が親身にお応えします。

アフラック No.1

アフラック 東京第一法人営業部 東京都千代田区丸の内1-6-1 丸の内センタービル19階 TEL.03-6385-9829 FAX.03-3218-3885

アベニール株式会社 〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3階 TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822